

特定非営利活動法人さくら茶屋にししば 第四回定期総会

議 事 次 第

日 時 : 2014年6月8日(日曜日) 13:30~14:30

会 場 : 西柴団地自治会館

1 開会のことば 司会 瀬川 常子

2 理事長挨拶 岡本 溢子

3 総会

議長選任

定足数の確認

議事録署名人の選任

書記の選任

< 議事 >

第1号議案 平成25年度事業報告書

第2号議案 平成25年度活動計算書(収支報告)及び監査報告

第3号議案 平成26年度事業計画書

第4号議案 平成26年度収支予算書

第5号議案 役員の確認と、運営委員の承認

その他 認定NPO化について

議長及び書記解任

4 閉会のことば 副理事長

平成 25 年度 事業 報告 書

法人の名称 特定非営利活動法人 さくら茶屋にししば

平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日

1 事業活動の報告

平成 25 年度「特定非営利活動法人 さくら茶屋にししば」は、これまでの事業の継続に加え、「子どもの居場所づくり」「地域商店街の活性化」「情報発信の好循環」という新たな事業展開をきっかけ取り組みました。食の提供、多世代の交流、高齢者支援事業や健康増進活動など地域住民の期待に応えるこれまでの活動を継続することで地域への活動の浸透をはかりました。その上で、地域で子どもの健全な育成をはかる観点から平成 25 年 9 月に「子どもの居場所」の提供を兼ねた第 2 店舗「さくらカフェ」を開設し、「地域商店街の活性化」では恒例のショッピングセンターのセールにて新たな宣伝スタイルを提起し実践、「情報発信」ではこれまでのブログ活動に加え新規にホームページを開設するという当初かかげた事業計画を大筋達成させてきました。こうした事業の継続や活動の広がりの内容が各方面に伝わり、各種団体への「経験の披露伝達」という機会も増えてきています。こうした一連の活動が評価され、今期、横浜市から「優れた地域まちづくり」として「第 6 回横浜・人・まち・デザイン賞」を受賞しました。

ランチ・喫茶の一年間の売上は昨年比で 9 % 伸び、利用者数もそれに比例して増加しています。特に「さくらカフェ」開設後は子育て世代の来店が飛躍的に増加しました。各種のイベントや集いも大小あわせると 230 回を超えており、地域住民の交流の場作りに大いに貢献しています。それに伴って新たなボランティアスタッフが増加し、財政的な支援者である賛助会員も広がり、全体として活動は前進してきています。「高齢化する街」における「地域住民が支え合う街づくり」という視点からはまだ課題もありますが、今後の活動につながる一年であったと考えています。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

地域住民の交流に関する事業

ア サロン事業

- ・内 容 飲食を通して交流する場の提供です。「茶屋のランチは安くて美味しい」という評価は定着し、リピーターの増加と各地で評判を聞いた新たなお客さまが 4 年目となる今期も増えています。結果、ランチ提供数は前年度 12 % アップの一日平均約 30 食の提供となっています。「さくらカフェ」は 9 月開設の下期営業で、同地域に於ける同様の飲食店営業であることから集客的に不安もありました。しかし、新たな客層の来店もあり「さくらカフェ」のランチ提供数は一日平均 8 食強と健闘しています。サロン利用の人数・利用時間は大幅にのびており、「くつろぎの場」としての役割も果たせています。惣菜販売も売上で昨年比を 13 % 上回り、特に高齢者世帯から喜ばれています。喫茶類に関してはケーキセットメニューの提供での増加はあるものの、全体数としては昨年度と横ばいの状態にあり、「喫茶時間帯」における語らいの場や、地域の交流の場として利用して戴けるよう工夫が必要となっています。

・日 時 さくら茶屋 月曜～土曜日 11 時から 17 時

さくらカフェ 月曜～金曜日 10 時から 17 時半

・従事者人員 50 人

・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の個人及び団体

・支出額 12,273,984 円

イ レンタルボックス事業

- ・内 容 洋服・小物・雑貨・アクセサリ・パンや菓子類など地域の素晴らしい技術を持った方々の創作物を展示販売しています。今期下期からは「さくらカフェ」にもボックスを設置し、昨年比で5割増しの出店となりました。価格の低廉さや小物商品に人気がでたり、パンや菓子類も相変わらずの人気商品となっており売上総額では両店合計で昨年比28%増と順調な販売となっています。地域の作業所施設4カ所からの製品も引き続き出店していますが、手作り感が人気で来客の皆さんに喜ばれています。
- ・日 時 月～土11時～17時＝茶屋 月～金10時～17時半＝カフェ
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェ
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の個人及び団体
- ・支出額 65,994円

ウ レンタルルーム事業

- ・内 容 地域住民の会議や交流会のためのレンタルルーム事業をしています。夜間と日曜の空いている時間にお店を貸切にし料理もお出ししました。安くて地理的にも便利と好評を得ています。今期中からは「さくら茶屋」の約2倍のスペースとなる「さくらカフェ」を開設し、そこに子どものコーナーを設けたことから、幼稚園ママさんたちのグループ利用という新たな層の利用が増えてきました。今後はパーティー利用などの機能を備えた施設は近辺に少なく、そうしたことに応えることができるよう体制と環境を整えていくことが、より地域の交流促進につながると考えます。
- ・日 時 営業時間以外随時
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェ
- ・従事者人員 8人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の個人及び団体
- ・支出額 56,417円

地域づくりの企画・運営に関する事業

ア 地域イベント事業

- ・内 容 西柴団地夕涼み会やさくらまつり、及び東部連合町内会秋まつりに出店参加しました。「さくら茶屋」のブランド商品となった「スモークチーズ」、ちらし寿司やサンドイッチ、豚汁やおにぎりなどを季節や環境に応じて選び販売しました。地域の方々には好評で喜ばれています。商店街活性化を目的とした取組みでは、シャッター化していたお店を「さくらカフェ」として新たにオープンさせたことと、西柴ショッピングセンター共同の取り組みである「クリスマスセール」で、「さくら茶屋」が今期は企画担当し、のぼり旗の制作、ポケットティッシュの全戸配布とバス停での配布でセールを盛り上げました。
また、地域住民から断捨離や有効活用を目的としたバザー開催の要望が出され、今期秋と春の時期の2回行いました。多くの方々から寄贈の協力をいただき、当日も多数の方々来店され、「参加することが楽しいイベント」という感想がだされています。
- ・日 時 7月、11月、3月
- ・場 所 称名寺東公園、西柴中学校、西柴商店街、さくらカフェ
- ・従事者人員 30人
- ・受益対象者 西柴団地の住民
- ・支出額 38,231円

イ 西柴夜話事業

- ・内 容 毎月定例で実施している「お話や音楽の集い：西柴夜話」。今期は科学や趣味のお話、著名人のお話、学生さんや野球人のお話、民話に落語、コーラスやバラード歌謡にフルート演奏とバラエティに富んだ内容となりました。その場で講師の方々、更には地域住民同士の交流促進の場ももちながら開催しました。夏場8月を除き11回で出演者も含めて446名の方々に参加いただいています。学習の場、笑いや新たな発見、全員合唱での楽

しいひと時、内容は出演者からも、参加者からも好評で継続した活動となっています。

- ・日 時 月一回
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェ
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の住民
- ・支出額 489,436円

ウ 子供イベント事業

- ・内 容 今期も端午の節句、七夕まつり、ハロウィン、クリスマス、ひな祭りのほかに、「日本・ニュージーランド子供創造展」への出展作品づくりのイベントを行いました。毎回30名を越す子供がつどい、クラフト制作や紙芝居、全員合唱などで楽しみました。特にハロウィンでは62名の子供が参加、地域の家庭を訪ねるという企画に40軒の家庭にご協力いただき街ぐるみのイベントに発展させています。地域住民からは、子供たちが街をねり歩く姿をみて「街が明るくなった」などと好評を得ています。
- ・日 時 随時
- ・場 所 さくら茶屋にししば等
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の住民
- ・支出額 118,921円

エ 子供の居場所等に関する事業

- ・内 容 昨年の9月に開設した「さくらカフェ」の一角に、子どもの健全な育成を地域で見守る取組みの一環として、単行本や文庫本、まんがや各種遊び道具を配置して子どもが自由に利用できる「子どもの居場所」コーナーを設置しました。放課後の時間帯に、毎日交替で元小学校の教諭が常駐し、宿題やお話の相手をする体制をとって見守っています。子どもの利用状況は、この半年間で80名、延べ200人ほどです。事情があって「学童保育やはまっこ」に参加していない子供たちも立ち寄りしており、当初の目的にそった運営ができていると考えています。またこのコーナーは、若いママさんたちが未就園児(0~3歳)をつれて来店した際、くつろぎの場としても利用されてきています。
- ・日 時 週5日 10時~17時30分
- ・場 所 さくら茶屋カフェ
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の住民
- ・支出額 79,711円

オ つながりステーション事業

- ・内 容 今期から新たな事業として、市民活動を応援する金沢区民活動センターの活動を地域の拠点にも広げていこうとの金沢区の思いを受け、「さくら茶屋にししば」と「湘南八景ほっこり」が「つながりステーション」として今期後半から活動することになりました。地域活動の相談窓口としての役割も持ち、この間42件の相談に応じています。地域活動支援のあり方としての新たな取り組みで、まだ手探り状態のところもありますが、今後、地域活動を応援できるような力をつけていく必要があります。
- ・日 時 月曜~土曜日10時から17時
- ・場 所 さくら茶屋にししば
- ・従事者人員 さくら茶屋スタッフ全員
- ・受益対象者 金沢区周辺地域の個人及び団体
- ・支出額 253,464円

地域住民の学びに関する事業

ア 朝塾事業

- ・内 容 朝の登校前に小学生に基礎学力の補習と朝の学童保育を行う目的で開催しています。進学などにより対象の児童数は減少してきていますが、人数が少なくなった分、個別指導が出来やすくなってきています。
- ・日 時 週5日 7時30分～8時00分
- ・場 所 さくら茶屋カフェ
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の子供
- ・支出額 413,385円

イ 趣味の教室事業

- ・内 容 昨年度に引き続き、講師の先生方にボランティアとしてご協力いただき鎌倉彫、アートフラワー、アロマセラピーの3教室を毎月定例開催で行いました。6ヶ月単位で新たな生徒さんを迎え開催しており、年間20名ほどの生徒さんが、楽しく学んでいます。「趣味の教室」は講師の先生方の奮闘で継続開催しているのが実情で、作品の紹介や内容の宣伝などについて「さくら茶屋」法人としての取組みが求められます。
- ・日 時 4講座ともに毎月一回2時間程度
- ・場 所 さくら茶屋カフェ
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出額 0円

ウ 環境保全事業

- ・内 容 調理などで使用した廃油の再利用を目的に当事業をかけた。しかし、昨年実施した「ろうそく作り」を検討しましたが、その利用先が見つからず、その他の利用も検討が成熟せず、この事業は手付かずのこととなりました。今後は、専門の廃油利用団体に提供していく方向で、現在検討をしています。
- ・日 時 「お月見の会」10月6日
- ・場 所 さくら茶屋にししば
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出額 0円

高齢者等支援に関する事業

ア ほっとサロン事業

- ・内 容 各種活動を展開しており、催しごとに活動を見ていきます。介護者の集い＝年間47回のべ200人以上の方に参加していただきました。「話が出来て前向きになれた」などの声に代表されるように介護で苦勞されている方には癒しの場になっています。今期は介護を抱えていない層まで参加者の幅を広げようと「拡大の集い」も開催しました。更に、介護問題だけでなく、高齢化の中で現れる様々な問題解決に対処するため、月一回行政書士さんを招いての相談会も取り入れ、暮らしに役立つ内容に力を入れました。

ぼたんの会＝地域のグループ活動として、認知症予防に役立つ脳トレや運動・ゲームなど、みんなで明るく楽しい集いを継続しています。11回の集いと1回のお出かけ会（近くの神社巡り）を開催し、計150名弱の参加をいただきました。この集いでもより多くの方に呼びかけ、参加の層を増やす工夫をしています。具体的には参加者から要望のあったテーマで下記の講演会を実施しました。

6月27日「横浜港の歴史」の講演会の実施 17名参加

11月21日「船が日本を支えている」とのテーマで講演会 28名参加

有賀体操＝11回146名参加、金沢スポーツセンター所長の有賀先生指導の教室です。参加者の定着化がはかられてきました。

折り紙教室 = 季節にちなんだテーマを折り紙で作成する人気のある教室です。22回のべ238名が参加しました。脳や手先を使う教室のため老化防止にも役立ち、楽しさと健康維持に効果的と継続する方が増えています。

まゆげカット = 顔のお手入れは若さを保つためにも大切と、眉毛カットへの関心も高く、12回開催で62名参加の方が訪れました。

ハンドトリートメント = 身体のケアも疲れやむくみ、ストレス解消にと愛好者が利用し22回88名が参加しています。

足もみケア = ハンド同様疲れ解消に好まれ14回41名参加しました。靴を脱いでのケアには遠慮がちになる面もあり、継続は再検討となりました。

その他、認知症への取組みとして「毎日がアルツハイマー」映画の鑑賞と討論会(12月1日参加32名)の開催。並びに、障害者等の就労を応援する立場から、障害者支援団体役員を講師に招いて、スタッフ対象に「障害者との協働」というテーマで学習会(3月23日17名参加)を行いました。

以上この一年、活動の継続だけでなく内容の充実にも取り組んできました。

- ・日 時 講演会を除き、すべて定例開催
- ・場 所 さくら茶屋にししば・アキ薬局その他
- ・従事者人員 20名ほど
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出額 764,467円

イ 買い物サポート事業

- ・内 容 高齢化社会に対応して、高齢者をはじめとする買い物難民へのサポートを行う事業を、今年度は「独立行政医療法人」から「社会福祉振興助成事業」として財政支援を受けて行うことができました。支援日数122日間、支援件数359件・配食支援71件・買い物総計165万円・生活支援件数7件という実績でした。地域包括支援センターなどとも協力しながら「支援の必要な世帯」に援助を行いました。この事業は登録者の見守りも兼ねており、今期中で一人暮らしの世帯で「認知症」の疑いも見られ、ご家族に連絡を取りながら対応するという事例が発生しました。今後の対応のあり方としても貴重な体験となっています。

- ・日 時 随時
- ・場 所 西柴団地及びその周辺
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出額 1,324,572円

ウ ポールウォーキング事業

- ・内 容 健康維持を目的とし、ポールを持ち歩くことで正しい姿勢を保持するというポールウォーキング、その普及・体験会を行ってきて二年目、今期も年間36回ほぼ毎週開催で305名の参加を得ています。今期は金沢区内に止まらず、青春18キップなども利用して遠出のウォーキングにも出かけました。甲府の大日影トンネル廃線跡(16名)、東横線廃線跡と神奈川宿(5名)、日本橋七福神めぐり(18名)です。毎回5名から10名ほどの参加で街中をウォーキングしますが、お話ししながら歩くと意外とみなさん頑張っていて歩けると感想を寄せていただきます。これからも継続を大切にしながら活動していきます。

- ・日 時 随時
- ・場 所 金沢区内
- ・従事者人員 12名
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出額 9,587円

その他この法人の目的を達成するために必要な事業

ア 広報紙発行事業

- ・内 容 事業内容の紹介や各イベントへのお誘いを中心に毎月月末に「さくら茶屋広報誌」を定期発行しています。「さくらカフェ」の開設を機に、「茶屋」「サロン紙」という構成をやめ、2ないし4ページ立ての発行に変更しました。毎月2500世帯に配布しており、読みやすいと好評で地域の方々から好感をもたれています。これからも「さくら茶屋」の活動に連動して継続発行を行っていきます。
 - ・日 時 月1～2回
 - ・場 所 西柴団地及び周辺地域
 - ・従事者人員 20人
 - ・受益対象者 西柴団地及び周辺地域の住民
 - ・支出額 支出は各事業に按分して算入

イ ブログ・ホームページ事業

- ・内 容 これまで事業内容やまちの魅力を定期的に更新し情報を発信していたブログに加えて、今年2月から「さくら茶屋にししばホームページ」を開設いたしました。ホームページ検討委員会を10名で10月に立ち上げ、4回の会議を経て開設にこぎつけています。ブログとの共用や取り扱いに不慣れの面もあり、情報伝達に不備を残していますが、今後徐々に改善を図っていきたいと思います。
 - ・日 時 随時
 - ・場 所 西柴団地及びその周辺地域
 - ・従事者人員 10人
 - ・受益対象者 地域住民等
 - ・支出額 0円

他団体との連携

平成25年度は他団体との連携がすすみました。

横浜市金沢区社会福祉協議会からはこれまでも、高齢者の生活支援や子どもの健全育成で金銭的援助を頂いています。この一年も他の福祉活動の方々との交流促進などご協力いただき更に連携が進みました。今年度は金沢区役所との連携を増加させています。昨年度後半から助成を受けてきた「金沢区市民活動サポート」事業では特に地域の生涯教育面の充実という観点から「西柴夜話」の活動を支援していただき、地域の活性化を目的とした「お茶の間」活動支援では、高齢者福祉を主たる目的とした「ほっとサロン活動」に今期半ばから財政的支援をいただいています。いずれも安心・安全の街づくり活動を継続し安定的させる上で力強い援助となっています。

3 事業運営の報告

理事会の報告

2013年5月26日 第2期第1回理事会 7名参加（定例総会議案内容承認）

運営機関会議の報告

毎月第2水曜日に事務局会議（8名で構成、12回開催のべ80名参加）、第3水曜日に運営委員会（常任14名で構成、13回開催134名参加）、第4日曜日にはスタッフ全体会議（80名で構成、11回214名参加）を定例で開催し、各事業ごとの企画・運営について論議し決定してきました。全体会議に参加できなかった方にはその都度「スタッフ通信」を発行し会員全体に決定事項の周知徹底を図ってきました。

その他、ほっとサロン事業、買い物サポート事業については前記とは別に毎月定例でスタッフ会議を開催し、各取り組みの具体化を図っています。更に必要に応じて、レンタルボックス事業、西柴夜話事業、子どもイベント事業、朝塾事業、ポールウォーキング事業においても、適宜チーム会議を開催し、問題点などの解決に当たりました。

こうして大人数を抱える組織運営にあたって、できる限り情報を共有してあたれるよう工夫を重ねています。

以上

平成 26 年度 事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 さくら茶屋にししば

平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日

1 事業活動方針

平成 26 年度は、「さくら茶屋」開店 5 年目を迎え、活動の定着と新たな進展をめざす足がかりの年にしたいと考えています。世代を超えた交流の促進、安心・安全、やさしさと楽しさ溢れる街づくりをめざして、この 4 年間で築いてきた活動を地域に根付かせていくとともに、どんな街づくりをめざすのかを地域の皆さまとともに考えていく機会にもしていきたいと思ひます。

活動の視点としては

多世代の交流を促進させるために、子どもやお年寄りも勿論のこと、学生、子育て世代、中高年世代にも参加していただけるような企画の工夫。

地域のみなさん、私たちの活動に賛同していただけるみなさんと一緒にイベントや運営を行う参画型の「さくら茶屋」をめざす。

同じような地域活動を推進している団体との交流や、逆に異業種との交流を行うことで、新しい街づくりの発想を生みだしていく。

こうした新たな視点に立って、今期はそのなかで何ができるのかも含めて検討し、具体化できるものがあれば進めていきたいと思ひます。そのためにも、地域商店街との連携や、金沢区役所をはじめとする行政機関や社会福祉協議会などとの連携強化は欠かせません。より歩調を合せながら「地域街づくり」を進めていきます。尚、丸 5 年目という節目でもあり、地域の声の吸い上げやニーズ把握のためのアンケート活動を検討していきます。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

地域住民の交流に関する事業

ア サロン事業

- ・内 容 子どもから大人まで、飲食を通して交流する場の提供
- ・日 時 さくら茶屋 月曜～土曜日、11時から17時
さくらカフェ 月曜～金曜日、10時から17時半
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェ
- ・従事者人員 50人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の個人及び団体 750人/月
- ・支出見込額 8,443,964円

イ レンタルボックス事業

- ・内 容 洋服・小物・雑貨・アクセサリ、パンや菓子類など、地域の人の創作物の展示販売を通じた交流と、出店者参画の運営の検討
- ・日 時 月曜～土曜日、11～17時
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェ
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の個人及び団体
- ・支出見込額 10,800円

ウ レンタルルーム事業

- ・内 容 地域住民の会議や交流会のための場所等の提供（レンタル）
- ・日 時 営業時間以外随時
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェ
- ・従事者人員 8人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の個人及び団体
- ・支出見込額 2,000円

地域づくりの企画・運営に関する事業

ア 地域イベント事業

- ・内 容 西柴団地さくら祭りおよび夕涼み会、東部秋まつりへの出店参加及び商店街活性化のためのイベント開催
- ・日 時 4・7・11・12月中の1日
- ・場 所 さくら茶屋にししば・称名寺東公園等
- ・従事者人員 30人
- ・受益対象者 西柴団地及び近隣地域の住民
- ・支出見込額 39,600円

イ 西柴夜話事業

- ・内 容 地域の方々の自らの経験談や音楽技能などを披露していただきながら、飲食をともにして地域住民の交流をはかる
- ・日 時 月一回
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェや各施設
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の住民
- ・支出見込額 491,500円

ウ 子どもイベント事業

- ・内 容 小学生以下を対象に歳時のイベントを開催し、季節感のある文化や思い出作り、地域住民と子どものふれあい交流の場をつくる
- ・日 時 随時
- ・場 所 さくら茶屋にししばや西柴地域
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の住民
- ・支出見込額 120,000円

エ 子供の居場所等に関する事業

- ・内 容 「さくらカフェ」を利用して、条件が合わず学童保育などに不参加の子ども達の居場所を作り、そこを拠点として地域の青少年の健全な育成に寄与する事業
- ・日 時 随時
- ・場 所 さくらカフェ
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の住民
- ・支出見込額 97,800円

オ つながりステーションに関する事業

- ・内 容 金沢区民活動センター「ゆめかもん」と協働して「地域における市民公益活動、生涯学習活動の支援」事業を推進する。今期は、「湘南八景ほっこり」を交えての三者連携活動をより具体化し前進させる
- ・日 時 随時

- ・場 所 金沢区役所、ほっこり、さくら茶屋等
- ・従事者人員 さくら茶屋スタッフ全員
- ・受益対象者 金沢区民及びその他の地域住民
- ・支出見込額 500,000円

地域住民の学びに関する事業

ア 朝塾事業

- ・内 容 働く父母の支援等。学校の始業時まで子どもを預かるとともに学習支援を行う。
- ・日 時 週5日 7時25分～7時55分
- ・場 所 さくらカフェ
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域の子供
- ・支出見込額 414,000円

イ 趣味の教室事業

- ・内 容 地域の人材が趣味の教室の講師となり学習を通じた交流を行う
- ・日 時 3講座を月一回ずつ2時間程度
- ・場 所 さくら茶屋にししば・さくらカフェ
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出見込額 0円

ウ 環境保全啓発事業

- ・内 容 廃油の再利用
- ・日 時 随時
- ・場 所 さくら茶屋にししば・アキ薬局その他
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出見込額 5,000円

高齢者等支援に関する事業

ア ほっとサロン事業

- ・内 容 介護者をはじめ高齢者支援のための講演会・相談会やおしゃべり会の実施。体操や折り紙、整体やアロマセラピー、眉毛カットや足のもみほぐしなど、健康維持や各種のケアでの若返りなどに役立つ企画を開催し、地域の交流促進も図る
- ・日 時 随時
- ・場 所 アキ薬局・さくら茶屋にししば・さくらカフェ その他
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出見込額 413,000円

イ 買い物サポート事業

- ・内 容 高齢者等の買い物をサポートする（代行又は同伴）とともに、簡単な生活面での手助け支援を行う
- ・日 時 随時
- ・場 所 西柴団地及びその周辺
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民

- ・支出見込額 1,080,000円

ウ ポールウォーキング事業

- ・内 容 高齢者をはじめ地域住民の健康促進のため、ポールを使用してのウォーキング活動の普及と実行
- ・日 時 随時
- ・場 所 海の公園及びその周辺
- ・従事者数 12名
- ・受益対象者 西柴団地及びその周辺地域住民
- ・支出見込額 10,000円

地域作りのための広報・情報発信事業

ア 広報紙発行事業

- ・内 容 事業内容や地域情報の発信、地域住民のコミュニケーションを図るための広報紙を発行する。また、地域ニーズを把握するためアンケート活動を行う
- ・日 時 月1~2回
- ・場 所 西柴団地及び周辺地域
- ・従事者人員 20人
- ・受益対象者 西柴団地及び周辺地域の住民
- ・支出見込額 108,000円

イ ホームページ・ブログ事業

- ・内 容 「さくら茶屋」の事業内容や各企画、まちの魅力や有益な情報を定期的に更新しながら発信していく
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 地域住民等
- ・支出見込額 0円

特定非営利活動法人 さくら茶屋にししば 役員の確認

第四回定期総会議案書

定款第 13 条（定員）及び 16 条（任期）により下記役員を確認する。

下記役員の任期は、平成 25 年 7 月 1 日から平成 27 年 6 月 30 日まで。

役名	氏名	住所又は居所	報酬の有無	備考
理事	岡本 溢子	横浜市金沢区柴町	なし	
理事	飯田 益美	横浜市金沢区西柴	なし	
理事	瀬川 常子	横浜市金沢区西柴	なし	
理事	阿部 茂男	横浜市金沢区西柴	なし	
理事	大月美登里	横浜市金沢区西柴	なし	
理事	岡本嘉一郎	横浜市金沢区柴町	なし	
理事	崎原美佐緒	横浜市金沢区西柴	なし	
理事	松尾 尚子	横浜市金沢区西柴	なし	
理事	女池 和代	横浜市磯子区	なし	
監事	梅木 隆史	横浜市金沢区西柴	なし	
監事	樋口修一郎	横浜市金沢区西柴	なし	

特定非営利活動法人 さくら茶屋にししば 運営委員選出

特定非営利活動法人 さくら茶屋にししば 運営委員は、下記の新任、退任が運営委員会要領に則り、岡本溢子理事長より選任された。

第三回総会で選任された 12 名（任期は、平成 27 年 6 月 30 日まで）

上記役員 岡本 溢子、飯田 益美、瀬川 常子、阿部 茂男、大月美登里

岡本嘉一郎、崎原美佐緒、松尾 尚子、梅木 隆史

佐藤英子 横浜市金沢区西柴

平林美玲 横浜市金沢区西柴

広瀬佐外美 横浜市金沢区西柴

に加え 樋口修一郎（同上）

佐藤雅子 横浜市金沢区西柴

富田麻枝 横浜市金沢区西柴 を新任とし

土居紀代子 横浜市金沢区柴町

一身上の理由により解任

以上